

江別市議会

第7回「市民と議会の集い」

◎11月8日（日） コミュニティセンター 多目的ホール

◎11月9日（月） 野幌公民館 ホール

《次第》

1. 開会（9：45～）

- 開会宣言：議会広報広聴委員会 委員長
- 開会挨拶：江別市議会 議長
- 趣旨説明：議会広報広聴委員会 副委員長

2. 各委員会からの活動報告（9：55～）

- 議会運営委員会
- 総務文教常任委員会
- 生活福祉常任委員会
- 経済建設常任委員会
- 予算決算常任委員会

3. 意見交換（10：20～）

4. 閉会（11：40～）

- 閉会挨拶：江別市議会 副議長
- 閉会宣言：議会広報広聴委員会 委員長

江別市議会／議会広報広聴委員会

各会場の参加議員

◇角田一議長、相馬芳佳副議長は、両会場に出席

コミュニティセンター：11月8日（日）						
総務文教	◎裏君子	○清水直幸	高間専逸			
生活福祉	◎諏訪部容子	○徳田哲	猪股美香 (広報委)	奥野妙子 (広報委)	芳賀理己 (広報委)	吉本和子
経済建設	◎岡英彦	○高橋典子	石田武史 (広報委)	稲守耕司 (広報委)		
予算決算	◎三角芳明	○齊藤佐知子				
議会運営	◎島田泰美	○内山祥弘				
	◎委員長	○副委員長				

野幌公民館：11月9日（月）						
総務文教	◎裏君子	○清水直幸	佐藤美佐子	鈴木誠	本間憲一	
生活福祉	◎諏訪部容子	○徳田哲	猪股美香 (広報委)	奥野妙子 (広報委)	佐々木聖子	芳賀理己 (広報委)
経済建設	◎岡英彦	○高橋典子	石田武史 (広報委)	稲守耕司 (広報委)	干場芳子	
予算決算	◎三角芳明	○齊藤佐知子				
議会運営	◎島田泰美	○内山祥弘				
	◎委員長	○副委員長				

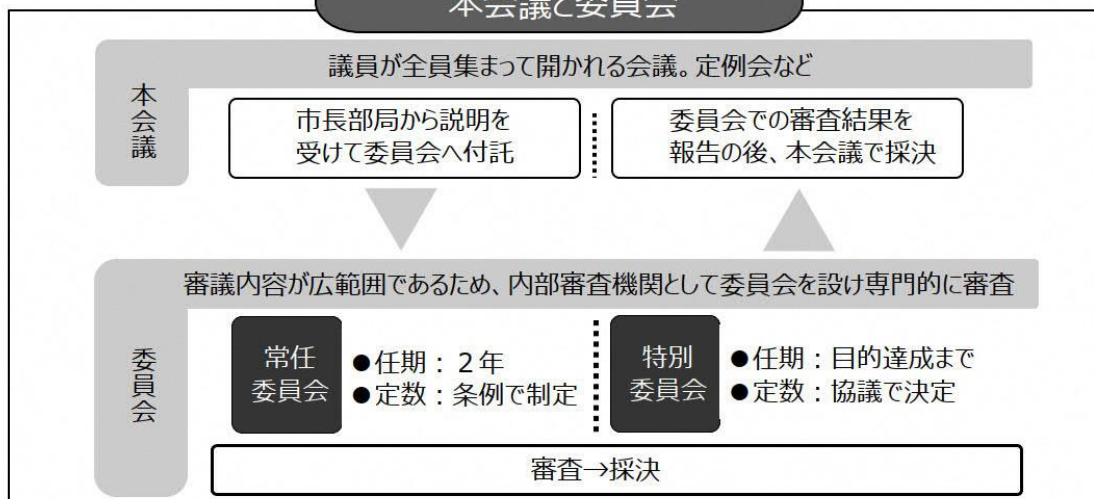
江別市議会の概要

市議会は、地方自治法に基づく権限において、地方自治体ごとにさまざまな決まりをもって運用されています。市議会には、議員全員が集まる【本会議】と、【委員会】があり、委員会は、本会議で提案された議案（予算や条例など）について、議会の権限に基づき専門的に審査を行います。そのほかに、市の事務全般について調査するなどの活動を行っております。

議会の主な権限

- ◎ 議決権…議決事件について、地方公共団体の意思として決定すること（地自法第96条）
- ◎ 監査請求権…自治体の事務について、みずから出納等の検査または監査委員に監査執行を請求すること（地自法第98条）
- ◎ 意見表明権…意見書の提出や請願の受理など、議会としての意思や見解を表明すること（地自法第99条ほか）
- ◎ 調査権…議案や自治事務に関する調査を行うこと（地自法第100条）

本会議と委員会



会派

市政に対して同じような考え方や意見をもつ議員は、自分たちの考えを効果的に市政に反映させるため、グループをつくって活動しています。このグループを会派といいます。

自民クラブ	会長◎三角芳明/幹事長◎宮本忠明/会計◎芳賀理己 島田泰美/清水直幸/高間専逸/角田一
公明党	会長◎齊藤佐知子/幹事長◎裏君子/会計◎奥野妙子/相馬芳佳/徳田哲
民主・市民の会	会長◎干場芳子/幹事長◎諏訪部容子/会計◎佐々木聖子 稲守耕司/内山祥弘
えべつ黎明の会	会長◎岡英彦/幹事長◎鈴木誠/会計◎猪股美香
日本共産党議員団	団長◎吉本和子/幹事長◎高橋典子/会計◎佐藤美佐子
えべつ未来づくりの会	会長◎石田武史/幹事長・会計◎本間憲一

議会運営委員会の活動報告

1. 議会運営委員会の概要

- ・定数 10人
- ・任期 2年
委員長：島田泰美 副委員長：内山祥弘
委員：裏君子・齊藤佐知子・鈴木誠・諏訪部容子・高橋典子・芳賀理己・宮本忠明・吉本和子
- ・議会運営委員会は、議会の運営が円滑に行われるように議事の順序・進め方、その他議会運営上必要な事項に関して協議しています。

2. 議会運営委員会で現在協議中の議会運営に関する検討課題

■ 予算・決算の審査方法について

昨年度より任期を通じて設置される常任委員会方式に変更するための協議が進められてきましたが、会長会議の協議結果に基づき、委員定数を12人とする委員会条例の改正に係る議案を、令和元年第4回定例会で提出し可決しました。

これにより、予算と決算の審査が同じ委員会構成メンバーで一体的、連続的に行われることとなり、議会のチェック機能が高まるものと考えられます。令和2年第1回定例会より「予算決算常任委員会」として令和2年度の予算審査を行ったところです。

■ 議会の情報化についての研究・検討

議会の情報化についての研究・検討は、議会におけるICTの有効活用を進めようとするものであり、専門的に協議を行う組織として、昨年12月の議会運営委員会において、前任期に設置されていた「議会ICT化検討協議会」に変わり、新たに任意の検討組織として各会派から選出されたメンバーによる「議会ICT化検討ワーキンググループ」が設置されました。

ワーキンググループの検討事項は、先行して進めることとしたタブレット端末の導入に当たり、昨年度の予算要求において市長部局より示された課題についての対応でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で2月に第1回ワーキンググループが開催されてからその後数カ月間、開催することができませんでした。また、議会の情報化についての研究・検討は、5月に予定されていた「先進都市議会運営調査」の調査項目にあげられていましたが、やはり新型コロナウイルス感染症の影響で先進都市の現地での調査はできませんでした。代替案として、先進都市に書面による調査を実施することが、確認されたところです。

■ 陳情審査における陳述機会について

当市はこれまで議会基本条例に基づき、請願審査において請願者の希望により陳述機会を設けることとしておりましたが、陳情審査についても陳述機会を確保すべきかどうか協議を行ってまいりました。令和2年3月の議会運営委員会で陳情審査についても請願審査と同様に、陳述機会を設けることが確認され、令和2年第2回定例会初日に議会基本条例の一部改正に係る議案を提出し、可決しました。第2回定例会閉会後の審査から実施することが確認されたところです。

総務文教常任委員会の活動報告

1. 総務文教常任委員会の概要

- ・定数 8人
- ・任期 2年
委員長：裏君子 副委員長：清水直幸
委員：内山祥弘・齊藤佐知子・佐藤美佐子・鈴木誠・高間専逸・本間憲一
- ・所管部署
総務部・企画政策部・会計課・教育委員会・監査委員・選挙管理委員会・公平委員会・他の常任委員会の所管に属しない事項

2. 総務文教常任委員会の所管に関わる主な市の事業

■G I G Aスクール構想に関連した取り組み

- ・国が掲げるG I G Aスクール構想

児童生徒に1人1台のタブレット端末の配付と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、特別な支援を必要とする子供を含め、多様な子供たちを誰ひとり取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育ICT環境を実現するものです。

- ・江別市におけるG I G Aスクール構想推進事業

令和2年度に整備するICT機器は、児童生徒用のタブレット端末が7,125台、指導者用のタブレット端末が564台、多機能大型ディスプレイが330台。児童生徒用のタブレット端末は、小学4年生から中学3年生の児童生徒全員、小学1年生から3年生の児童には3人に1台、大型ディスプレイは全ての教室に整備します。

■避難所運営マニュアルの改訂について

避難所運営マニュアル（平成30年5月策定）を見直し改訂しました。

新型コロナウイルスの感染拡大や平成30年の北海道胆振東部地震などを受け、計33カ所で内容を見直し、3密（密閉・密集・密接）対策が盛り込まれました。

主な改訂内容は、感染症に関するものとして、避難所に携わる方たちの行動、避難者の事前受付、避難者の専用受付、感染症対策におけるスペースの確保、感染症を踏まえた避難所の開設など12項目。北海道胆振東部地震の検証結果に関するものとして、災害掲示板の設置、冬季間の対応、車中泊の避難者に対する対応、ペット滞在スペース、在宅避難者等への対策の実施など11項目。また改訂された様式は10様式となっています。

■新型コロナウイルス感染症に係る対応について

教育部からは、小・中学校や社会教育施設などの状況について報告があり、総務部の危機対策・防災担当からは、国の緊急事態宣言を受け、4月8日に「江別市新型コロナウイルス感染症対策本部」が設置され、市関連の感染確認状況と主な協議事項についての報告を受けた。

生活福祉常任委員会の活動報告

1. 生活福祉常任委員会の概要

- ・定数 8人
- ・任期 2年
委員長：諏訪部容子 副委員長：徳田哲
委員：猪股美香・奥野妙子・佐々木聖子・芳賀理己・宮本忠明・吉本和子
- ・所管部署
生活環境部・健康福祉部・消防本部・市立病院

2. 生活福祉常任委員会の所管に関わる主な市の事業

■江別市立病院の役割とあり方を検討する委員会からの答申を受けて

江別市立病院の役割とあり方を検討する委員会では、市立病院が担う役割を地域医療の安定的な確保と地域の発展に貢献する病院と位置づけ、経営再建のための4つの中期戦略が示されました。

- (1) 地域医療の需要動向を踏まえ、手術、小児・周産期医療の機能維持、在宅医療やがん治療の機能強化、皮膚科と精神科の縮小と病床の減床。
- (2) 医師招聘体制強化による内科診療体制13名の構築。
- (3) 事務職員のプロパー化や配置転換などによる経営体制の構築。
- (4) 自立的な経営と明確な基準に基づく一般会計による適正な公費負担により収支均衡を図るべき。令和2年度から令和4年度までの3年間を集中改革期間とし、令和5年度での収支均衡を実現する。進捗管理は外部機関による評価・点検を受けるべき。経営形態については、地方公営企業法全部適用の移行の後、独立行政法人を指向すべきとされました。

さらに答申に基づき、医師招聘や経営全般についての指導・助言を行う職として顧問(特別職の非常勤職員)を設置し、経営再建の進捗状況の点検・評価などを所掌する経営評価委員会の設置、ロードマップ及び北海道地域医療構想を踏まえた役割の明確化、経営の効率化、地方公営企業法全部適用への移行、公立病院の再編・ネットワーク化を主な内容とした経営再建計画を令和3年3月をめどに決定する予定とのことです。

■新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症対策として市独自に行った施策としては、2月に市に寄せられた寄付金からマスクや消毒液などを購入し、介護施設や保育園などに配付しました。マスク不足が深刻だったことから、大変感謝されたとのことです。

出産・子育て応援臨時給付金として、特別定額給付金について国が定めた受給資格の要件を延長し、令和2年4月28日から令和3年3月31日生まれの子どもまで10万円を支給いたします。また、学校が一斉休校になったときに中学生以下に図書カードを配付しました。

さらに、江別医師会と共同で市内にPCR検査センターを設置しています。障がい児通所支援事業運営費として、新型コロナウイルス感染症のため発達支援センターに通うことが難しい場合には、オンラインでの相談も可能としました。

経済建設常任委員会の活動報告

1. 経済建設常任委員会の概要

- ・定数 8人
- ・任期 2年
委員長：岡 英彦 副委員長：高橋典子
委員：石田武史・稲守耕司・島田泰美・相馬芳佳・干場芳子・三角芳明
- ・所管部署
経済部・農業委員会・建設部・水道部

2. 経済建設常任委員会の所管に関わる主な市の事業

■新型コロナウイルス対策

3月に議会から市長に対し市内事業者の状況把握と、事業継続及び雇用維持の観点からの独自支援策の実施などを要請しました。また、国に対し中小企業への緊急の資金融資等の経済対策などを求める意見書を提出しました。5月以降、市の事業として、飲食店や卸売小売業者などへの事業者向け給付金の支給、えべつ応援商品券（プレミアム付商品券）の発行などが実施されています。

事業の実施に当たり、申請漏れがないように給付金の情報をしっかりと事業者に届けること、商品券の使い勝手をよくするために販売期間や販売場所に配慮すること、商品券の利用できる参加店舗をふやすために換金までの期間を短くすることなどの意見を伝えました。

■除雪・排雪

過去5年の降雪量は431cm(令和元年度)から602cm(平成29年度)、最大積雪量は67cm(令和元年度)から128cm(平成30年度)となっています。除雪は生活道路19回、幹線道路26回程度の出動が計画されており、自治会排雪は9割を超える自治会が実施しています。

降雪量が多い場合に予算内で事業費を賄うことができるのか、降雪量が少ない場合は事業者への待機補償が十分なのかなどが議論されてきました。また、恒常的な人手不足の中、将来にわたって除排雪を維持していけるのか、自治会・行政・事業者による三者懇談会のあり方なども議論されています。

■防災（水道の停電対策・千歳川築堤整備）

胆振東部地震において、停電により断水が発生したため、今後の水道の停電対策として自家発電機を速やかに手配できるように準備し、2系統ある水源から融通しあえるように検討していくこととなりました。自家発電機を購入する場合の費用負担などが議論されています。

千歳川の治水対策として江別市街築堤整備（国の事業）が実施されています。市が所有する旧岡田倉庫の敷地が用地買収の対象となっており、移転先と今後の活用について市民公募委員を含めた有識者によるかわまちづくり協議会（仮称）で議論されることとなっています。旧岡田倉庫の移転に加え、条丁目地区全体のまちづくりを含めた議論が必要などとの意見を伝えています。

予算決算常任委員会の活動報告

1. 予算決算常任委員会の概要

- ・定数 12人
- ・任期 2年

委員長：三角芳明 副委員長：斉藤佐知子

委員：稲守耕司・猪股美香・岡 英彦・佐藤美佐子・諏訪部容子
高間専逸・徳田 哲・芳賀理己・本間憲一・吉本和子

2. 予算決算の審査方法について

江別市議会では予算・決算の審査においては、これまで、特別委員会を設置し審査を行ってきましたが、予算と決算の審査を一体的、連続的に行うことで議会のチェック機能が高まり、効率的な審査を行えることから常設の委員会に変更し、令和2年第1回定例会より予算決算常任委員会として通年審査を行ってきています。

3. 本年の予算決算常任委員会の審査状況

- ・第1回定例会 (3月) 令和2年度一般会計・企業会計・特別会計予算
- ・第1回臨時会 (5月) 補正予算(第1号) 一般会計・国民健康保険特別会計
・病院事業会計
- ・第2回臨時会 (6月) 補正予算(第2号) 一般会計・国民健康保険特別会計
補正予算(第1号) 後期高齢者医療特別会計
・介護保険特別会計
- ・第2回定例会 (6月) 補正予算(第3号、第4号) 一般会計
補正予算(第1号) 水道事業会計・下水道事業会計
補正予算(第2号) 病院事業会計
- ・第3回臨時会 (7月) 補正予算(第5号) 一般会計
補正予算(第2号) 水道事業会計・下水道事業会計
補正予算(第3号) 病院事業会計
- ・第3回定例会 (9月) 補正予算(第6号) 一般会計
補正予算(第3号) 水道事業会計
補正予算(第2号) 介護保険特別会計
令和元年度企業会計決算審査
(10月) 令和元年度一般会計決算・特別会計決算審査

*令和2年度における補正予算は、主に新型コロナウイルス感染症に対応する感染症対策等、経済対策・教育関連であります。



(令和元年6月撮影)

本日はご参加いただき、誠にありがとうございました。
 今後とも、市民に開かれた市議会を目指して参りますので
 よろしくお願いたします。

○議会傍聴にあたっては、新型コロナウイルス感染症対策を行っています。
 ご協力をお願いいたします。

次回の江別市議会定例会のお知らせ

1 1月26日／木曜日	令和2年第4回定例会初日
1 1月27日／金曜日	(常任委員会開催予定)
1 1月30日／月曜日	(常任委員会開催予定)
1 2月 1日／火曜日	(常任委員会開催予定)
1 2月 2日／水曜日	(常任委員会開催予定)
1 2月 4日／金曜日	一般質問
1 2月 7日／月曜日	一般質問
1 2月 8日／火曜日	一般質問
1 2月10日／木曜日	定例会最終日

※日程は変更される場合があります。詳しくは議会事務局 (011-381-1051) へお問い合わせください。